

平成30年度 第3回 地域の医療・介護職種による相互研修(交流)会ご報告

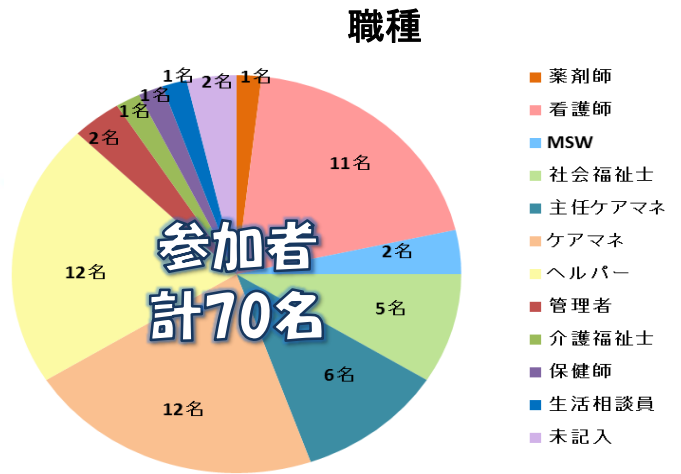
日時:平成31年2月15日(金) 18:30~20:30

会場:石巻赤十字病院 災害医療研修センター 講堂

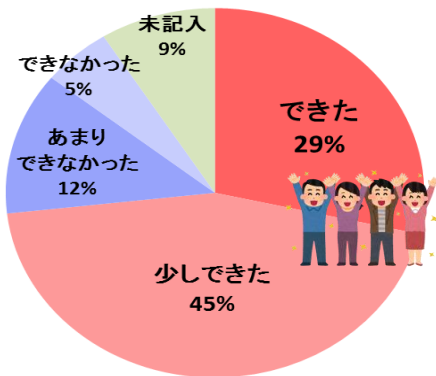
対象者:石巻市内全域の地域包括支援センター・居宅介護支援事業所・訪問介護事業所・高齢者施設・訪問看護ステーション・病院・薬局の職員等

第1部
『抗がん剤の曝露予防について』
石巻赤十字病院腫瘍内科部長 大堀久詔氏
『抗がん剤治療を受ける患者を支援する際の注意点』
石巻赤十字病院がん化学療法認定看護師
菅原美千恵氏

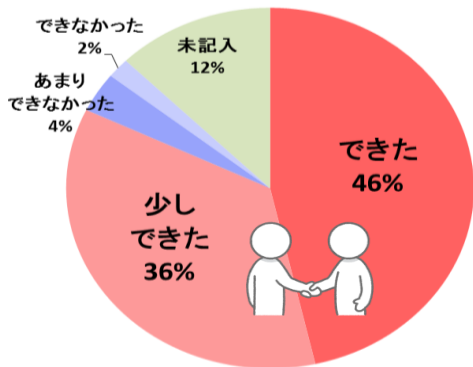
第2部
『多職種で語ろう！知ろう！伝えよう！
在宅医療を支える互いの役割
～高齢者施設の種類と機能を含めて～』



他職種と交流できたか



他職種の仕事内容や役割について理解できたか



参加者の声(アンケートより)

- ・抗がん剤の曝露について、仕事上でも必要な知識だった。しっかりと覚えて人にも伝えたい(地域包括/ケアマネ)
- ・各施設の特徴をスタッフ間に報告して、役に立てたい(訪問看護ステーション/看護師)
- ・自事業所のことは専門であるが、他のところは無知である。なかなか交流することもないし、見学にも行かないので、他をもっと知ることが必要だと思った。また、他の職種により具体的に分かり易く説明することが重要だと思った(小規模多機能型居宅介護事業所/ケアマネ)

